

## 溶出試験

## レベチラセタムドライシロップ 50%「日医工」

## 溶出試験条件

装置 日本薬局方 溶出試験法 パドル法 液量 900mL 温度
---------------------------------

## 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
pH1.2 pH5.0 50rpm pH6.8	pH1.2	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	pH5.0	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	рН6.8	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
	水	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。
100rpm	pH5.0	同試験液の 50rpm の溶出試験で、30 分以内に標準製剤、本品ともに平均 85% 以上溶出したため、100rpm の溶出試験を省略した。

レベチラセタムドライシロップ 50%「日医工」の溶出挙動を標準製剤(ドライシロップ, 50%)と比較した 結果,上記全ての条件において「生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。



